



1234…8月6日、広島市平和記念公園で行れた広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(平和記念式典)に、市内の中学生24人が「第1回広島平和記念式典中学生派遣団」(団長…鈴木典夫教育長)として参列しました。

派遣団は5日に現地入りし、被爆2世であり広島市被爆体験伝承者の^{おおなかしんいち}大中伸一さんの案内で、広島市平和記念公園内の原爆ドームや広島平和記念資料館・平和の鐘などを見学。その後、中学生と市民ボランティアが作成した千羽鶴を、原爆の子の像の隣に設けられた奉納所に奉納しました。

参加した中学生からは、「被爆体験伝承者の方から原爆が落とされた当時の状況をうかがい、戦争の怖さを改めて実感しました。平和の鐘が、平和を願う多くの人々の思いとお金によって作られたことを知り、いつの時代も平和を思う気持ちに変わりはないんだなと強く思いました」、「命の尊さを知り、今まで以上に自分の命を大切にしたいと思いました」といった感想が聞かれました。

56…8月15日、先の大戦における戦没者・戦災死者に対し哀悼の誠をささげるとともに世界平和を祈念するため、「袋井市戦没者戦災死者追悼・平和祈願式」がメロプラザで開催されました。

式典では、袋井市遺族会会長をはじめ代表者による献花に続いて、参列者全員で「核兵器廃絶平和都市宣言」を唱和。正午の時報に合わせて、1分間の黙とうをささげました。

また、「第1回広島平和記念式典中学生派遣団」として広島市を訪問した中学生のうち代表2人が、「相手を気遣い思いやりの心を持つことが、平和への第一歩だということを心に留め、平和な未来を私たちでつくっていくことを誓います」、「今回の派遣を通じて、自分の目で確かめ・感じるという経験の大切さを学びました。平和への願いを実現するために、貴重な経験を身近な人たちから伝えていきます」と平和への誓いを発表しました。